

京都府立医科大学医学科教育プログラム委員会（令和6年度第3回）議事録

1 開催日時 令和6年10月22日（火） 午後6時～午後7時

2 開催場所 京都府立医科大学基礎医学学舎3階第3会議室

3 出席者 天谷委員長、大庭委員、八代委員、森委員、曾和委員、間嶋委員、向所委員（外部有識者）、学生代表6名

4 議事

（1）審議事項

① 第2学年における追再試験の実施時期について

- ・ 第2学年における前期追再試験の実施時期について審議を行った。審議の結果、現在12月に行われている日程を前倒しすることとなった。
- ・ 学生代表からは、基本的には前倒しには賛成との意見があった。
- ・ 外部委員からは、講義開講中に試験を実施する場合、試験実施期間前後の講義を聴講しなくなる可能性があるとの意見があった。

（2）報告事項

① 臨床実習要領の改定について

- ・ 臨床実習要領の改定について報告がなされた。
- ・ 「評価は誰がするのか」との学生委員から質問に対して、天谷委員長から「通常は診療科でまとめて判断する」との回答があった。
- ・ 「コメディカル」ではなく「メディカルスタッフ」への用語を変更すべきとの意見が外部委員からあったため、修正することとなった。

② 全学年共通の態度評価表の改訂について

- ・ 全学年共通の態度評価表の改訂について、臨床実習に使用しているルーブリック評価表との整合性をとったものであり、今後試験的に運用を開始する旨の報告がなされた。

③ コンピテンシー見直し案（最終版）について

④ コンピテンシーに基づいたアンケートの実施について

- ・ 上記③④について資料にもとづき報告がなされた。
- ・ 「コンピテンシーについては、恒常的に繰り返して提示や説明を行い周知していくことが必要」との意見が外部委員からあった。